

会 議 事 録

1 会議名	令和5年度 第4回長岡市環境審議会
2 開催日時	令和6年2月2日（金曜日） 午前10時から午前11時10分まで
3 開催場所	寿クリーンセンター2階 会議室
4 出席者名	(委員) 中村会長 大原副会長 勝身委員 吉津委員 丸山委員 三井田委員 近藤委員 藤田委員 鈴木委員 平澤(新)委員 向後委員 平澤(道)委員 (オブザーバー) 小池氏 棚橋氏 (事務局) 相田環境部長 里村環境政策課長 平澤環境施設課長 山口環境業務課長 吉野学校教育課指導主事 木村環境政策課長補佐 安達環境政策課係長 土田環境政策課係長 中野環境政策課主事
5 欠席者名	(委員) 佐山委員 粉川委員 山口委員
6 議題	(1) 長岡市地球温暖化対策実行計画(案)について (2) パブリックコメントへの対応について (3) 長岡市地球温暖化対策実行計画概要版(案)について
7 審議結果の概要	・議題について審議会での議論を反映し作成することを承認した。

8 審議の内容	
事務局・環境政策 課長補佐	<p>本日出席予定の方がおそろいになりましたので、ただいまから第4回長岡市環境審議会を開催させていただきます。</p> <p>なお、本日まで出席いただいております委員の皆様は、資料No.1の委員名簿のとおりでございます。</p> <p>環境審議会委員15名中、出席者12名、欠席者3名であることから、長岡市環境審議会規則により、委員の半数以上の出席を満たしておりますので、本審議会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、お手元の次第に沿って進行させていただきます。次第の2、環境部長よりごあいさつ申し上げます。</p>
環境部長	(あいさつ)
事務局・環境政策 課長補佐	ここからの進行につきましては、会長よりお願いいたします。
会長	それでは次第の3(1)長岡市地球温暖化対策実行計画(案)について及び(2)パブリックコメントへの対応について、併せて事務局からの説明をお願いします。
事務局・環境政策 課長	(資料により説明)
会長	ただいまの事務局からの説明について、ご意見などがあればお願いします。
委員	<p>この計画がより良いものへと変わっているようで、大変ありがたいと思いました。私は、パブリックコメントを出された6名の方の意見が、趣旨をまとめた資料になってこの審議会に提出されていることについて、意見を述べさせていただきたいと思えます。</p> <p>資料を読ませていただいて、6名の方々が様々なことを考えられているのだなと、とても勉強になりました。趣旨ですので、出された意見が簡便に短くされていますが、私は自分の目で、意見を出した市民の方がどういった背景で書いたのかを確かめたくくなりました。全文を読ませていただけないかと環境政策課にお願いしたところ、全文は見せられないが、情報公開請求をすると良いとのことだったので申請に行きました。申請から2週間ほど、公開できるか否かを判断する時間が必要なようで、今はまだ見られるかどうか分かりません。ちなみに提出された意見は、6名で33件とそれほど長大なものではありません。私たち委員が、一人ずつのご意見を読んで、その方の意見の本質がどこにあるのか、それを自分の目で見て考え、この場で論議するのがいいのではないかと思います。今回は時間的に難しいと思うのですが、</p>

<p>会長</p>	<p>次回のパブリックコメントについては、私たち委員が、提出した方が何を伝えたいのかをしっかりと読ませていただけないかなと思っております。</p> <p>委員が言われたのは、切り取られた部分以外のところから、意味合いや伝えたいことをしっかりと受け止めたいということですね。</p>
<p>委員</p>	<p>そうです。</p>
<p>会長 事務局・環境政策 課長</p>	<p>今後、開示できますか。</p> <p>今回の趣旨をまとめた資料は、「こういった理由を踏まえて、こういう記載をするべき」という部分だけを集めました。その大前提になる背景が事実か否かは、事務局では確認できないため、背景は省略させていただいたものもあります。内容によっては、丁寧に背景を書かれているものもあれば、そうではない書き方をされているものもありましたので、整理させていただきました。提出された意見の中には個人情報も記載されているので、今回の資料でどこまで公開できるかを法令審査の事務局の庶務課とも協議をした結果、計画に反映させる部分のみをまとめた次第でございます。ただ、ご意見は承りましたので、今後の参考にさせていただきたいと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>大変ありがとうございました。意見を提出した方は、自分の意見をこの審議会場でしっかりと読んでもらって、本計画に活かしてもらいたいというお気持ちだと思います。個人情報をご配慮されているのはわかるのですが、背景や記載されている情報が正確か否かなどは、委員が読んで判断してもいいのではないかと、また、その生の声を受けて、私たち委員が検討して、計画の中に反映させていくべきではないかと思っております。そのためには、個人情報以外の全文を提示していただきたいというのが希望でございます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>昨今、切り取り方によって意味合いがどんどん変わっていきってしまうことが問題になっています。そういう意味で、どういう形になるかわかりませんが、今後前向きに審議していければいいかなと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>ほかにありますか。</p> <p>約1年間かけて、皆さんの協力で、だいぶブラッシュアップされて、訴求力のある計画になりつつあります。本日の議論をもって計画の改定が完了となります。まずはパブリックコメントを踏まえた修正箇所も含めて、ご意見ください。</p> <p>パブリックコメントに対する市の対応についてです。4点ほど質問させていただきたいと思っております。</p>

事務局・環境政策課長	<p>資料の4番目の意見です。家庭部門に関する意見で、自分で内窓などを設置できない人たちに対して援助をしてもらいたいということなのかなと読み取ったときに、自分で作業をするにしてもお金が出せない人たちに対する援助を、市はどのようにしていくのかを1点目として伺いたいです。</p>
委員	<p>この資料は、地球温暖化対策実行計画を議論するためのものであり、個々の補助金をつくる施策に関する事柄を記載するものではないので、「施策を検討する際の参考とさせていただきます。」という表現にいたしました。ただし、ご提案いただいている、ホームセンターなどのキットを購入して設置したという点については、担当部局に確認したところ、リフォーム補助金を使って発注をすれば、内窓も対象になるということでしたので、すでに支援メニューとしてあることをご紹介します形で、回答をつくらせていただきました。</p>
委員	<p>リフォーム補助金は、10万円以上のことをしたときに補助金が5万円出るものだったかと思うのですが、10万円を出すことができない方たちに対して、どういう援助ができるのだろうかと感じました。今のお話ですと、今後の施策に活かすということなので、ぜひ活かしていただきたいと思いました。</p>
事務局・環境政策課長	<p>2点目ですが、資料の7番目の電気自動車の充電設備についての意見です。この方は、電気自動車の普及を進めていく上で、充電設置の状況を資料として掲載したらどうかという、とてもいいご意見を出されていると思いました。それに対して、市として公表できるデータはありませんと書かれており、この方はそれを見てがっかりするのではないかと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>市内に電気自動車の充電施設がどれだけ普及しているかというデータが存在しないため、計画書に記載することができないという意味の記述です。個人や民間企業の方が調べて情報を発信しているサイトやSNSはありますが、正しいかどうかという裏づけが取れない情報を、市の計画の中で説明したり参考資料にしたりするのはいかがなものかということで、このような記載とさせていただきます。</p>
事務局・環境政策課長	<p>寿クリーンセンターにあるものは充電設備ですよ。道の駅ながおか花火館にもあったかと思うのですが、例えば、公共施設にあるという情報はお出しにならないのですか。</p> <p>パブリックコメントのご意見は、市内にどれだけ充電設備が普及しているかというもので、長岡の公共施設のどこにありますかというご意見ではなかったもので、回答しておりません。</p>

<p>会長</p>	<p>現在、アプリやカーナビに充電施設の情報が出ているので、基本的にそちらの情報の方が正確です。ただ、その場所に何台も連なってしまふといった問題がかなり出ているそうです。そういった意味でも、アプリやカーナビで調べた方が、おそらく最新の情報になるのではないかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>あと2つ確認したいのですが。資料の8番目の校舎の断熱化に関する質問についてです。子どもたちは、クーラーがあっても古い校舎で暑い思いをしているため、教育環境の改善について書かれているご意見だと思います。古くて断熱性や気密性の低い校舎から、順次、小規模でも良いので改修を実施したらいいと書かれているご意見に対して、回答は、大規模改造工事の際に断熱改修していくとしています。小規模でも順次、古い校舎から行ってはどうかというご意見に対して、大規模改造の際に行う、という回答はどうかかなと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局・環境政策課長</p>	<p>これも、教育委員会に確認をいたしました。当初、公共施設のZEB化に関しては、学校現場における工事は記載がありませんでした。そこで、パブリックコメントを踏まえて記載をさせていただきました。表現としては「大規模」ではありますが、工事の際には断熱化を意識して取り組んでいくという記載でありますので、小規模だからやらないということではなくて、順次やっていくことになります。</p> <p>なお、この方からのご意見・ご提案の中では、子どもたちがワークショップのような形で、断熱化を行ってもいいのではというものがありました。それについては施策の話なので、割愛させていただいております。</p>
<p>委員</p>	<p>10年単位で一度の大規模改修だけではなく、小規模でもやっていただける可能性がある、今のお話で分かってよかったです。今、一番長岡市内で困っている学校はどこかを調査していただければ、どこから始めなければいけないかが分かると思います。最も古い校舎になると思うので、すでに教育委員会が把握されているかと思いますが、改修する学校の優先度などについて回答に書かれますと、読まれた方はこれからやってもらえるのだと安心するのではないかと思います。</p> <p>最後の質問ですが、10番の、促進のみではなく支援が必要ではないかという意見についてです。促進ではなく支援という表現になったのはとてもいいことだと思います。支援といいますと、これは補助金などが設けられるということでしょうか。</p>
<p>事務局・環境政策</p>	<p>計画をつくる際に、「推進」「促進」という表現で整理をするべきだ</p>

課長	<p>ったという気持ちもある一方で、「支援」という表記も今まで続けてきましたので、いずれの表記も混ざってしまいました。例えばこれは、「支援」でなかったら、市が補助金を出さないのかとか、そういう話ではなく、「促進」であっても「推進」であっても、市は施策を考える上で、当然必要などころにおいては補助金制度を設けています。パブリックコメントで、「支援」のほうが前向きだという意味でご意見を頂いたととらえたことに加えて、市でも、予算編成の中で補助金などに関する動きもしていますので、「支援」のほうが、市民にとってわかりやすいと思い、記載させていただいたものです。</p> <p>必ずしも「支援」と書いてあるから補助金が出るということではありません。支援にも様々な種類があり、例えば、企業に国の補助金支援を紹介し、コーディネートして、制度を使ってもらうことも1つの支援のあり方だと思いますし、太陽光パネルの設置業者を教えてくださいというご意見に対して、設置業者や電気事業者を紹介するというのも1つの支援だと思います。必ずしも支援イコール補助金という話ではないということをご理解ください。</p>
委員	<p>この質問の中で、この方は「太陽光発電設備」と書いているのですが、回答では「太陽光発電設備及び蓄電池」とセットで書かれています。例えば、いろいろな補助金を見ますと、蓄電池もつけなければ補助の対象にならないものが、県や国でも多いかと思えます。もしこの方が、蓄電池は費用が高いから、太陽光発電設備だけのことを想定して意見しているとしたら、その想定を汲んだ回答になっているのかなという疑問があります。教えてください。</p>
事務局・環境政策課長	<p>このご意見は、『太陽光発電設備及び蓄電池等の設置を促進』と書いてあるが、『促進』ではなくて『支援』のほうが、導入が進むのではないか。」というご意見でしたので、「促進」という言葉を「支援」に変えたということです。委員が言われたような、蓄電池は不要で、太陽光発電のみにして欲しいといった趣旨のご意見ではないということをご理解ください。</p>
委員 オブザーバー	<p>ありがとうございました。理解しました。</p> <p>パブリックコメントの2つ目の太陽光などの発電電力実績についてです。先ほどのご説明のときに、太陽光発電による電気の発電量を、実際の数値で書いたときに、市民の方が「たったこれだけ」と思ってしまいか、「小さくてもこれだけやっている」と受けとっていただけるか、かなり迷うところがあったというお話がありました。その中で、確かに、小さなことでもちりも積もればと思うのですが、2.5%ぐらい</p>

<p>委員</p>	<p>では大したことはないと受けとる方もいらっしゃるかもしれません。</p> <p>私の提案としては、パーセントで表示するのではなく、具体的な金額で、どの程度の支出が削減できましたという記載にすると、市民の方にもっと身近に感じていただけるのではないかと思います。</p> <p>太陽光発電について、以前に宮内中学校に話を聞きに行ったことがあります。発電した電気をいくつかの教室の暖房に使用していると聞いたことがあります、教室いくつ分の電気を使用しているという表現だと、具体的でイメージしやすいかと思いました。</p>
<p>事務局・環境政策課長</p>	<p>金額と、教室いくつ分かのデータは探してはみたのですが、なかなか見当たりませんでした。また、パブリックコメントのご意見の趣旨が、太陽光パネルによる発電の推進のためなのか、反対意見として書かれたのか、それとも単純に何パーセントという表示のほうがイメージしやすいということで書かれたのかが読み取れない部分もありました。そこで、最大限できることは何かということで、調べた結果を載せさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>文言や言い回しを変える部分なども含めて、来年度の取組への期待を持って、何かご意見ありませんでしょうか。</p> <p>では、皆様の貴重なご意見が出ましたので、これを踏まえて、反映するべきところは修正して、計画を改定するというので、ご承認いただけますでしょうか。</p>
<p>委員 会長</p>	<p>(承認)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、次第3(3)長岡市地球温暖化対策実行計画概要版(案)について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局・環境政策課長 会長</p>	<p>(資料により説明)</p> <p>今ほどの資料No.5の概要版は、小学生をはじめ広く市民に見てもらい、今後の行動変容を促していく、大切な役割を担っています。また、今後どのように行動変容を促していくかということもありますので、概要版への意見や質問のほか、来年度の啓発方法などについて提案がありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>修正してほしいということではないのですが、いつも疑問に思うことが1点あります。ここに「木や草がCO₂を吸収し、O₂を出しています」とあるのですが、植物自体も呼吸をしているので、実は二酸化炭素を出しています。そこを、間違っって小中学生が覚えてしまったら嫌だなと思い、いつも会議のときに疑問に思っています。これに付随して、</p>

<p>事務局・環境政策 課長 委員</p>	<p>新潟県は森林が多いので、私は何よりも一番に森林を守っていかねればいけないなと思っています。その森林自体も、実は年をとると、その二酸化炭素を固定して酸素を排出する機能が下がっていくので、やはり森林も若い木が必要になります。そのため、森林を守るにしても、やはり若い森林を増やすということも付け足したほうがいいと思います。子どもたちが間違えないかというのがいつも心配になっています。</p> <p>ご意見ありがとうございます。今言われた、森林の若返りなどの表記について少し工夫して、最終的に直したいと思っております。</p> <p>先ほどのパブコメにたくさんのご意見が寄せられて、市民の皆さんの高い関心を感じました。そうしたことを考えますと、この概要版の中で、デコ活として具体的にこんなことをしましょうという呼びかけがあり、小学生にもわかりやすく書かれているなという感じがいたしました。ただ、本編のほうでは、この実行計画の基本は、緩和策と適応策を中心に書かれているので、この概要版でも、緩和策・適応策ということをもう少し強く出してもいいのではないかと思います。</p> <p>それから、具体的なところで、裏面の右上に、「にいがたゼロチャレ30」とQRコードが掲載されていますが、唐突な感じがするので、簡単な説明があってもいいかなという感じがいたしました。</p> <p>また、長岡版デコ活の、その他の1つ上のところに、「リサイクルショップ」という表現があります。小学生は、確か5年生の教科書で3Rを勉強すると思うのですが、リユースとリサイクルの違いも勉強しますし、実際にリサイクルショップとっているものが、実はリユースショップだということも広く浸透しているので、その表記も、ご検討いただけたらよいと感じました。</p>
<p>事務局・環境政策 課長 会長</p>	<p>ありがとうございます。直したいと思います。</p> <p>先日、知人が環境啓発をあげてカフェを始めたのですが、そういった環境を意識したショップなどももっと広げていかないと、長岡市全体で機運を高める形にならないと思っています。紹介できる機会があるといいのかなと思っておりました。</p> <p>この概要版は、非常に読みやすくてわかりやすくなったと思います。これがどういう形で配られるのか。それと、これがNo.1で、次に2、3、4と広がっていくようなものなのか。そうであれば、これをファイリングするものがあるといいのかなと思います。予算のことや、先の展開も関係してくると思いますが、これで終わりなのでしょうか。</p>

事務局・環境政策課長	<p>このあと、例えば事業者向け、もしくは気候変動の適応策という点では、熱中症版や災害への備え編などを、概要版のNo.2、No.3、No.4という形で定期的に紹介して、地球温暖化対策実行計画をPRする場面がある程度必要だろうと思っております。そこは何かしらの形で工夫していきたいと思っております。</p>
会長	<p>最初のこの概要版というのは、やはりわかりやすく、子どもたちにも伝わるような内容だと思います。今後それも子どもたちに合わせた形でやっていくのでしょうか。</p>
事務局・環境政策課長	<p>来年度からの環境審議会場で議論をさせてもらえればと思っております。この計画の半分は市民であり、もう半分は事業者の方々から動き出してもらわなければいけない部分もたくさんあります。例えば「重油ではなく長岡産の天然ガスを使ってください。」もしくは「長岡でつくられている電気を使ってください。」など、様々なPRの仕方や仕掛け方があると思いますので、今言われたような取り組みを、この場でも議論しながら進めていけたらと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
副会長	<p>どのようにPRするのかをお聞きしたい。例えば市政だよりと一緒に全戸配布するのでしょうか。子どももできる取組が出ているので、家庭に配布されれば興味を持つのではないかという気もします。その辺りはどのように啓発するのか、お聞きしたいです。</p>
事務局・環境政策課長	<p>まず、この概要版につきましては、学校を通じて配布する形をとりたいたいと思っております。部数の関係もありまして、どういうやり方にするかは、まだ検討しております。また、この概要版をさらに抜粋したものについて、定期的に発行している環境情報紙を、市政だよりと一緒に配らせてもらっていますので、その中に組み込みながら発信していきたいと考えております。3月に発行する環境情報紙の中で、この地球温暖化対策実行計画を紹介します。その中でも、小学生が考えた「これから行動したい取組」を紹介しようと準備している状況です。</p>
会長	<p>子どもたちには、今後データにアクセスできる環境を整備していかないと、紙媒体を渡されても、しまっで見ない、という結果になると思います。こういったデジタル資料へのアクセスの仕方や啓発の仕方というのを、来年度また話していけたらいいなと思っております。</p>
委員	<p>表面の「地球温暖化が進むとどうなるの」というところについて、地球温暖化で異常気象が増加しますという話があって、長岡でも、ということで、台風19号と昨年夏の猛暑のお話が出てきています。個々の異常気象と温暖化による影響の因果関係が、断言できるかどうかと</p>

事務局・環境政策課長	<p>いうところです。これらも温暖化の影響が考えられるということなのか、例示している2つの異常気象が、温暖化によって発生したということなのかということです。単純に読むと、温暖化によってこの2つの異常気象が発生したと読めるものですから、事実はどうなのかというのが気付きとしてございましたので、ご質問させていただきました。</p> <p>ご指摘のとおり、因果関係という点では必ずしもそうとは言えないところがあるかもしれません。ただ、気温や極端な大雨などについては、国連などのさまざまな機関の議論の中で、異常気象が頻発する度合いが増えているという科学的根拠が示されているので、そういう意味ではつながってはいると思います。ご指摘のように、今回のものが完全に地球温暖化が原因だという書き方から、少し表現を見直す必要があると思いました。</p>
委員	<p>私も実は同意見です。1つ、「長岡市でも」を「長岡市では」に変えるだけでいいかなと思いました。</p>
会長	<p>ほかに何かご意見ありますか。</p> <p>それでは、このあたりで締めさせていただきますと思います。委員の皆様から貴重な意見が出ましたので、これについて反映すべきところは修正し、概要版を制作するというので、皆様ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>(承認)</p>
会長	<p>ありがとうございます。それでは承認をいただきましたので、議事3についてはこれで終了します。</p> <p>以上で本日の議事は終了します。進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局・環境政策課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>最終的な修正箇所については、会長と事務局において確認を行わせていただいて、最終調整させていただければと思っておりますが、委員の皆様、ご承知いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>(承認)</p>
事務局・環境政策課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>なお、修正後の計画については、最終的な印刷物として、後ほど委員の皆様には郵送させていただければと思っております。</p>
事務局・環境政策課長補佐	<p>それでは、以上をもちまして、第4回長岡市環境審議会を終了させていただきます。</p>
9 会議資料	別添のとおり